

令和6年度大国小学校 学校経営 全体構想 (グランドデザイン)

大和中学校区 (雨引小, 大國小, 大和中) の目指す児童生徒像
 未来に向かってたくましく生きる大和の子の育成

茨城県の教育目標
 ・ひとりひとりの能力を開発し豊かな人間性をつちかう
 ・じょうぶな身体をつくりたくましい心を養う
 ・郷土を愛し協力し合う心を育てる

学校教育目標
 自ら学び
 未来に向かって
 たくましく
 生きる児童の育成

桜川市の教育目標
 ・自ら学び、能力を高め、生きる力をつちかう。
 ・生涯にわたり、健康な体と思いやりの心を養う。
 ・自然や歴史・文化を愛し、協力する心を育てる。

大国の合い言葉

- 思いやりのある子
- おのずから学習する子
- くじけない心と体の子
- にっこり笑顔の子

経営の方針：職員相互、教師と児童・保護者も含め、深い愛情と信頼感に基づく協働体制による学校経営
 組織目標：自己有用感を高め、主体的に考え、行動する児童の育成

R6 合い言葉：みんなに「元気」「自信」「やる気」がわく、「わくわく学校」を創ろう

自ら進んで学ぼうとする子	心豊かで思いやりをもって行動しようとする子	心身ともにたくましく進んで鍛えようとする子
<ul style="list-style-type: none"> ○「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善 <ul style="list-style-type: none"> ・言葉の力を高める授業づくり ・多様な学習形態による交流活動の推進 ・次時に繋がる「振り返り」の工夫 「授業がわかる 90 %」 ○ICTを活用した教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・端末活用による個別最適な学びと協働的な学びの双方の充実 ・ロイノート活用による思考の可視化 ・プレゼンテーション能力の育成 「タブレットを学習に生かしている 80 %」 ○教科・教職の専門性の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・授業力向上を図る研修機会の充実 ・専科教員の活用と専門性の向上 「授業が楽しい 85 %」 ○特別支援教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・一人一人のニーズに応じた指導 ・教育支援委員会と校内研修の充実 ・通級指導の充実 「学校が楽しい 90 %」 	<ul style="list-style-type: none"> ○心の居場所となる学級・学校づくり <ul style="list-style-type: none"> ・いじめを許さない学級・学校づくり ・自己肯定感を高める認め合いの場の工夫 「いじめに関する行為の解消率100 %」 ○思いやりと豊かな心の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・「考え、議論する」道徳授業の実践 ・誰もが「分かった・できた」を味わう授業等での教え合いの場の充実 ・異学年交流を生かした思いやりの心の醸成 「友達のよいところが分かる 90 %」 ○児童主体の活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・児童主体のボランティア活動の推進 ・あいさつ運動の工夫 「進んで役に立つ仕事をしている 80 %」 ○自己有用感の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の役割の明確化 ・縦割り班活動の充実 ・達成感を味わう大縄チャレンジ 「自分にはいいところがある 90 %」 	<ul style="list-style-type: none"> ○健康保持と体力の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・体育授業の充実と運動量の確保 ・業間運動の計画的実践 (マラソン・なわとび・縦割り遊び等) ・感染症予防の対策と実践 ・養護教諭と連携した保健指導 ・食に関する指導の充実 「体力テスト(A+B)-(C+D)70 %」 ○教育相談の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・一人一人に寄り添う教育相談体制の確立 ・定期的な教育相談 「不登校児童出現率0.5 %」 ○SNSの適切な使用の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・情報モラル教育の充実 ・外部講師の効果的な活用 「SNS上のトラブル0 %」 ○安全教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・安全な登下校の意識の高揚 ・地区パトロールと立哨指導の充実 「交通の約束を守って登下校している95 %」

【信頼される学校づくり】
 ○潤いのある環境づくり (進んで清掃の徹底・花のある学校)
 ○コミュニティスクール・家庭や地域と連携した教育の推進 (HP更新・学校評価・ゲストティーチャー活用)
 ○学び続ける教師
 ○働き方改革の推進【1ヶ月の超過勤務45時間以内 100 %】

【幼小・小小連携・小中一貫教育の推進】
 ○保幼小交流会
 ○小中合同あいさつ運動
 ○運動会での小中交流
 ○中学校専科教員の授業
 ○小小・小中間での授業参観

教育のデジタル化・スマート化の推進による効果的な教育活動の展開

